

日立病院だより

2020年
12
No.132

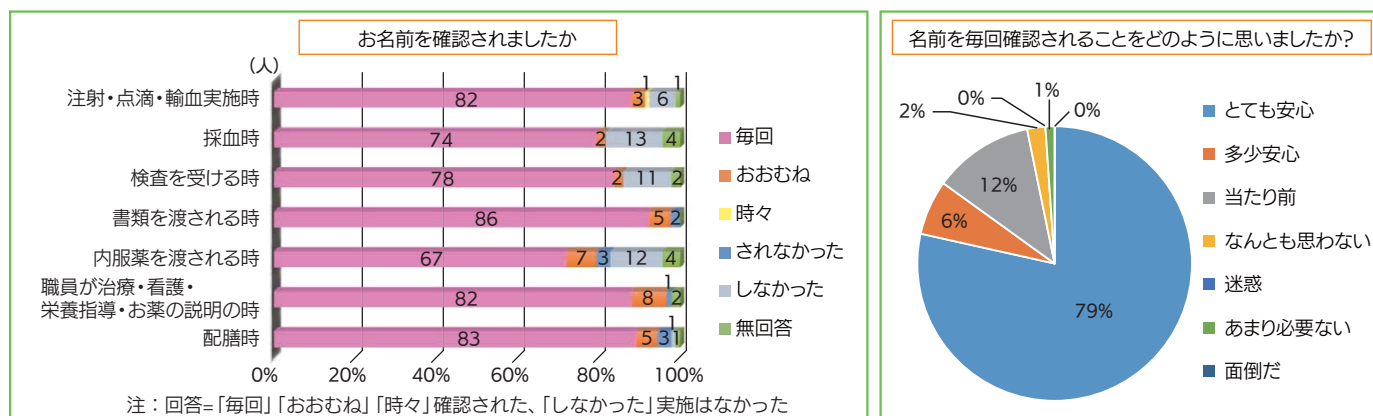
(株)日立製作所 日立総合病院 <https://www.hitachi.co.jp/hospital/hitachi/>

2020年12月1日発行
発行人/総務グループ部長代理 天川 務

2020年度 医療安全強化月間の取り組み

厚生労働省は、2020年11月22日～11月28日を「全国医療安全推進週間」としており、当院では、11月1日～11月30日の1ヶ月を「医療安全強化月間」として取り組んでいます。今年度のテーマは2018年度から取り組んでいる「患者さん間違い防止」を継続し「患者さん間違い防止で、高める安全・深まる信頼」です。患者さんには「診察の時、注射の時、検査の時、手術の時、書類を受け取る時、配膳の時」の「お名前の確認にご協力をお願いします！」を推進し、参加をお願いしました。また、医療スタッフは「リストバンドや診察券でお名前を確認します」を実践しております。

期間中入院患者さんのアンケート実施し、93名から回答をいただきました。(11月13日現在)



アンケートの結果、処置や検査をしなかった人を除き96%が「毎回」「おおむね」リストバンドで名前の確認をされていたと回答し、名前を毎回確認されることについては「とても安心」「多少安心」85%、「当たり前」11%、「迷惑」「面倒だ」と回答した人はいませんでした。ご意見では「ヒューマンエラーはどうしても防げないことがあるので徹底した安全管理はとても安心できます」「名前の確認、リストバンドの確認など指導が行き届き感心しております」との肯定的な言葉もいただきました。今回は、「強化月間」の取り組みでしたが、当院としてはこの取り組みを通年実施していく考えです。ご協力ありがとうございました。

ダヴィンチ手術のご紹介「腎盂尿管形成術」

ダヴィンチによるロボット支援手術は、身体への負担が少なく、社会復帰も早いなど、患者さんのメリットが大きいです。今回ご紹介する腎盂尿管形成術は、以前は大きく開腹し直視下で細かい縫合手術を実施してきました。1993年から広まった腹腔鏡手術は、疼痛の少ない低侵襲な手技ですが、腎盂尿管形成時の縫合は極めて難しく、結果的に手術時間も長くなる傾向がありました。これを解決するのがロボット手術であり、3D立体画像下で、自由度の高い鉗子を活用することにより、細かく正確な縫合が可能となりました。当院では2020年9月にロボット支援下腎盂尿管形成術の第一症例を保険診療にて施行しております。

また、ロボット手術は腎臓・大腸・子宮・肺へと導入領域を広げ、現在では700症例以上の実績を積み重ねております。手術によってはロボット支援手術を提供できる場合もありますので、詳しくは担当医にお尋ねください。

【当院における手術支援ロボット「ダヴィンチ」の保険適用手術】

診療科	保険適用手術	適用時期
泌尿器科	前立腺全摘術	2012年4月～
泌尿器科	腎部分切除術	2014年4月～
産婦人科	子宮良性腫瘍手術	2019年3月～
呼吸器外科	肺悪性腫瘍手術	2019年7月～
産婦人科	子宮悪性腫瘍手術(※) ※:子宮体がんに限ります。	2019年9月～
消化器外科	直腸切除術	2020年5月～
泌尿器科	腎盂尿管形成術	2020年9月～



院長
北見 英理 先生

【北見歯科医院】

当医院は、日立駅前のパティオモール商店街内にあり、開院して32年になります。なるべくわかりやすく説明し、優しく丁寧な治療を心掛けています。特色としましては、予防歯科に力を入れ、乳幼児期から高齢期までのすべてのライフステージに、フッ化物応用(洗口・塗布)を取り入れています。「食べることは生きること」、最後まで自分の歯で「しっかり噛んでしっかり食べる」ことをめざしています。

- <所在地> 〒317-0073
日立市幸町1-13-10北見ビル2F
- <電話番号> 0294-24-1182
- <診療科目> 歯科
- <診療時間> 9時～13時
14時30分～19時
※土曜日は16時まで
- <休診日> 木曜日・日曜日・祝祭日
※祝祭日のある週の木曜日は診療します。



各科紹介

皮膚科

・主とする対応疾患

アトピー性皮膚炎や慢性湿疹、じんま疹などを含む皮膚炎、手術が必要な良性および悪性皮膚腫瘍、蜂窩織炎や帯状疱疹などの感染症、乾癬、熱傷、脱毛症、水疱症など。

・科の特徴

2014年4月より完全紹介予約制に移行し、原則として初診患者さんは地域の病院、クリニックからの紹介状を持参していただき診察いたします。診察は手術日の金曜午前を除いて平日毎日行っています。どこの皮膚科もそうですが季節による変動が大きく、肌を露出し外での活動が多くなる夏は混み合います。いわき市を含む県北地区で、複数人の常勤皮膚科医が勤務し入院治療までできる皮膚科は当院のみであり、重症感染症や皮膚がんなどで手術が必要な患者さんの紹介も多く、皮膚科医のみならず他科の協力も得ながら診療にあたっています。また熱傷や皮膚潰瘍での外来処置が毎日あり、自宅での処置の指導を含めて看護師の協力が欠かせません。小腫瘍の切除や皮膚生検はほぼ毎日外来で行われ、年間約400～500例の病理検体の提出があります。大きな腫瘍の切除や悪性腫瘍などで植皮や皮弁が必要な手術は入院のうえ中央手術室で行っています。またナロー

バンドUVBの全身紫外線照射装置を有しており、乾癬などへの照射も行っています。乾癬や掌蹠膿疱症、化膿性汗腺炎への生物学的製剤の導入、難治性のアトピー性皮膚炎へのデュピリマブ導入、難治性じんま疹へのオマリズマブ導入も行っております。

・医師紹介



伊藤 周作
(主任医長)



本田 理恵
(主任医長)



小西 里沙



小川 大貴

赴任・離任医師の紹介

赴任					
異動日	診療科	氏名	異動日	診療科	氏名
11月1日	小児科	藤里 秀史	11月1日	臨床研修医	加藤 優佳
11月1日	救急集中治療科	福井 浩之	12月1日	血液・腫瘍内科	徳留 和佳
			12月1日	救急集中治療科	佐々木 弥生

離任					
異動日	診療科	氏名	異動日	診療科	氏名
10月31日	小児科	河合 慧	11月30日	循環器内科 兼 総合内科	悦喜 豊
			11月30日	小児科	山崎 春佳
			11月30日	救急集中治療科	福井 浩之
			11月30日	臨床研修医	菊池 啓太

患者図書室からのお知らせ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため利用時間を短縮しております。

12月の利用時間は以下の通りです(休診日は除く)。

月・火・木曜日 9:30~12:00まで

水・金曜日 9:30~14:00まで

今後の情勢の変化などにより利用時間や利用方法などを変更する場合がありますが、皆様のご協力とご理解をよろしくお願い申し上げます。

現在、千草押し花会の皆様のご協力を得て「押し花絵」を開催中です。自然の植物を乾燥させた押し花を使って絵を描いたもので、癒される、明るい気持ちになる、とたくさんの感想をいただいております。花々が持つ自然の美しさは、心身に潤いと安らぎを与えてくれます。今号も、その中のひとつをご紹介します。



カントリーハウス

花材：ガザニアの葉、リンドウ、白樺、メロンの皮、アジアタム、アリッサム、ライスフラワー、アキランサス、キンモクセイ、ホラシノブ、ナスの皮

説明：夕暮れ時の風景。家はガザニアの葉の裏側を使い、屋根はリンドウの花びら、外灯はナスの皮です。道はメロンの皮で、石のデコボコ感が出て立体的になりました。

誰でもわかる がん講座 ⑩ PET/CT検査でがんの早期発見

身体を構成している細胞は、生きてゆくためのエネルギー源として「ブドウ糖」を必要としています。がんなどの悪性腫瘍は増殖が盛んに行われるため正常な細胞よりも3~8倍のブドウ糖を必要とします。PET検査は、このようながん細胞の性質を利用してがんを発見する診断法です。ブドウ糖にごく微量の放射線を放出するフッ素-18(18F)という放射性同位元素をくっつけた薬剤を腕の静脈から注射し、1時間安静の後PET/CT装置の中

で30分ほど横になっていただくだけでがん細胞に集まった薬剤の分布を画像化できます。患者さんの身体への負担が少なく、一度で全身の検査が可能であることがメリットです。がんの早期発見や再発、転移の診断に有用なのはもちろんのこと、薬剤の集まり具合でがん細胞の活動性が分かるため良性・悪性の判断や治療効果の判定も可能です(がんの種類やサイズなどの要因により、薬剤が十分に集まらず描出出来ないものもあり万能ではありません)。また、近年では心臓のサルコイドーシスや高安静脈炎などの大型血管炎といった疾患にも適応が拡大され活躍の幅が広がっています。

当院では来年度にPET/CT装置の更新が予定されています。装置の性能の向上により検査画像の質が向上し、今まで以上に精度の高い診断が可能になることが期待されます。

放射線技術科 井上 博昭



日立総合健診センターからのお知らせ

今年度の人間ドックはお済みですか？

今年度の人間ドックはお済みですか？

人間ドック受診には、ご加入の健康保険により年度内に1回の補助金の制度があります。今年度(令和2年4月から令和3年3月)まだ受診されていない方は令和3年3月までの受診をお勧めします。

世界一の長寿国になった日本人に多い疾病は、がん、脳卒中、心臓病、糖尿病および肝臓、腎臓、肺など全身臓器の病気で生活習慣病と呼ばれているものです。

人間ドックはこれらの早期発見により早期治療が可能になる他、受診結果を健康づくりのバロメーターとして毎日の健康づくりにお役立ていただくことができます。より健康で幸せな毎日を送るため、定期的(年1回)な健康診断をお勧めいたします。

検査(人間ドック、各種検診)は約半日で終了し、健診結果は担当医師が直接面接のうえ、適切なアドバイス、指導などを行います。

どうぞお気軽に当センターをご利用いただき、皆さまの健康管理にお役立てください。

日立総合病院のホームページ上で人間ドックの予約状況を確認できますのでご活用ください。

URL <http://www.hitachi.co.jp/hospital/hitachi/kensin/ningen/calendar/index.html>

詳細はお問い合わせください

(お問い合わせ先) 日立総合病院 総合健診センター

(フリーダイヤル 0120-87-2580)

「肝がん撲滅運動 茨城の会」のご案内

日時：令和2年12月16日(水)～12月25日(金) ※WEB配信を予定しております。

内容(予定)：「これからの肝臓がんの予防と治療」	東京医科大学茨城医療センター	池上 正 先生
「正しく怖れる！ウイルス感染症」	日立総合病院 消化器内科	鴨志田 敏 郎
「知って得する！ウイルス対策」	日立総合病院 医療安全・品質センター	野原 美代子
「外出自粛時のサルコペニア予防」	日立総合病院 リハビリテーション科	西 静 恵
「これが大事！食事のポイント」	日立総合病院 栄養科	鈴木 薫 子
「今こそ大切！お口のケア」	日立総合病院 歯科口腔外科	小高 千 春

申込方法：事務局メールアドレス(kanshikkan.renkei.kt@hitachi.com)宛に「肝がん撲滅運動視聴希望」とお名前・住所をご送付願います。

お問い合わせ先

日立総合病院 総務グループ
電話：0294-23-8333

第25回	日立総合病院茨城県地域がんセンター講演会	
第8回	日立総合病院肝疾患市民公開講座	
第58回	日立総合病院市民公開講座	を兼ねて実施します

インフルエンザ予防接種について

インフルエンザ予防接種を下記の通り開始いたしました。65歳以上の方、基礎疾患をお持ちの方を優先させていただきます。

1. 接種対象者(予約制)

内科：接種を希望する方
小児科：年齢 生後6ヶ月以上 14才以下で
接種を希望する方

2. 接種日

内科	毎週 火・金曜日の午後 (受付13:30～14:00)
小児科	水・木曜日の午後 (受付13:00～13:30)

3. その他(内科のみ)

当院を定期的に通診される際に、ワクチン接種をご希望される場合には、まずは担当医にご相談ください。その際、各市町村の助成ハガキなど、接種に必要な書類がある場合は必ずご持参くださいますようお願いいたします。

※小児科は受診の際のワクチン接種は行っておりませんので、ご予約をお取りください。

4. お問い合わせ及び予約先

内科外来、小児科外来 電話：0294-23-1111

医療サポートセンターからのお知らせ

相談室の紹介

医療サポートセンターでは相談窓口を設置し、患者さんのサポートにあたっています。直接お越しいただくか、電話(0294-23-1111)でご相談ください。

医療相談室

看護師が病気や治療に関する情報提供や生活に関する患者さん・ご家族の相談をお受けし、一緒に考えながら解決のお手伝いをします。

社会福祉相談室

専門の相談員(医療ソーシャルワーカー)が、福祉の立場から療養上の問題解決のためのお手伝いをします。 ・転院調整 ・在宅医療(訪問診療・訪問看護) ・介護保険など

休診日のご案内

12 月

日	月	火	水	木	金	土
*	*	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	*	*

2021年1月

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	*	*	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24 31	25	26	27	28	29	30

2 月

日	月	火	水	木	金	土
*	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	*	*	*	*	*	*

休診日は、上記の網かけ日となっております。